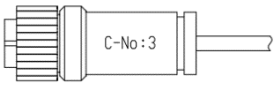
MVS08 で型開きセンサを使用する際の設定

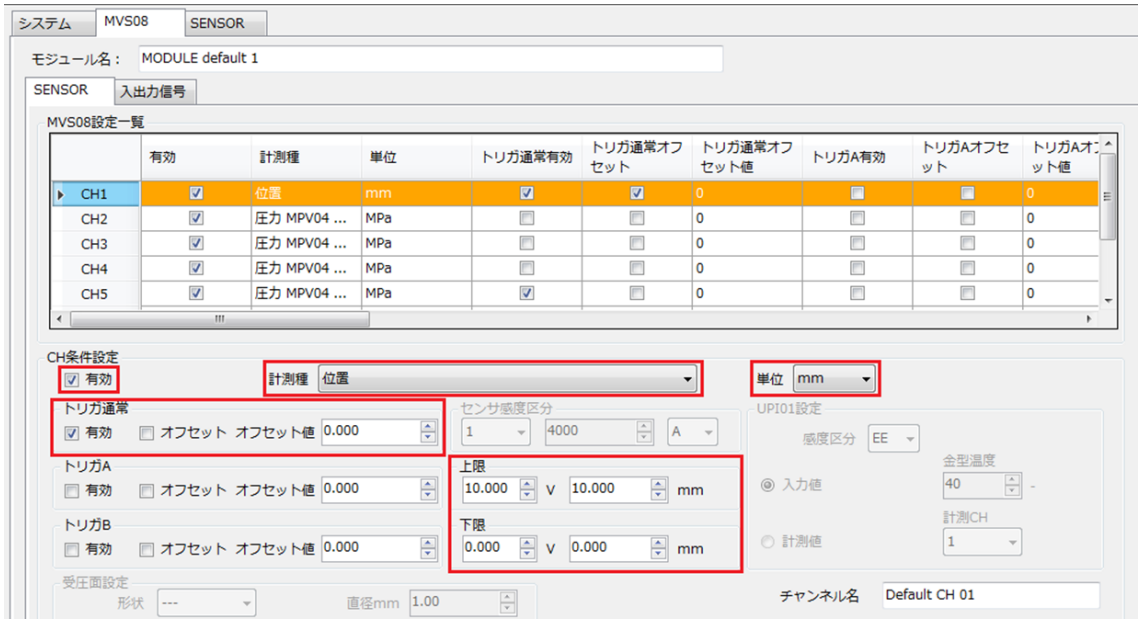
（MPD200F は工場出荷状態を前提としています）

①接続ケーブル WCI0130-MPD200F の取扱説明書を参照し、型開きセンサ⇒MPD200F⇒MVS08 を接続してください。全て接続後 MVS08 の電源を投入してください。30 分程度暖機を行ってください。

②MPD200F の取扱説明書の p.6 を参照して本体のボタンを操作し、命令コード Cd2007（高精度補正レス設定）の操作画面に移動し、型開きセンサのコネクタ部に刻印されている補正番号（C-No:__）を MPD200F に設定してください（画像の場合は 3 で設定）。



③MVS08 のソフトウェアを起動し、設定画面を開きます。各 CH のセンサ設定画面に移動し、下図のように設定を行います（画像は CH1 に設定しています）。



④設定後、保存 or 新規保存で変更を反映させます。

⑤型が開いている状態（型開きセンサが押し込まれていない状態）で、MPD200F の「BH」ボタンを長押しして MPD200F を 0 セットします。

⑥成形を開始すると、MVS08 で計測が行われます。